

# 令和4年度「児童生徒自身によるネット利用 ルールづくり活動」事例紹介校実践報告書

## 1 学校の概要

- (1) 学校名 三郷市立北中学校
- (2) 学級数 18学級
- (3) 児童生徒数 653人
- (4) 教職員数 38人

## 2 「児童生徒自身によるネット利用ルールづくり活動」に関する取組について

### (1) 取組内容

- ①生活委員会が中心となり、SNS やスマートフォンによるトラブルについての討議会の実施。
- ②全学級にて、「ネット利用ルールづくり」と題した共通学活を実施。生活委員の討議会で出されたトラブルを危険度順にランキング付けをし、クラスごとの SNS ルールづくりを行う。



- ③各専門委員会に「SNSトラブル」を振り分け、発表に向け準備。
- ④SNS 集会にて、各専門委員会の発表。（今年度は感染症対策として、各専門委員会が事前に動画を撮影し、クラスで視聴。生活委員会が司会進行を行う）



- ⑤SNS 集会終了後、各クラスにて「私たちの SNS 宣言」を作成。
- ⑥SNS 集会だよりの発行。学校だよりの発行、学校ホームページで取組の様子を公開。
- ⑦小中連携として、市内の後谷小学校に動画の提供。高学年が道徳の一環として動画を視聴し、児童が書いた感想用紙を北中学校に送付。

### (2) 全校への周知の方法

- ・全クラスで取り組む共通の学級活動
- ・SNS 集会の実施

### 3 広報活動について

#### (1) 活動内容及び実施期間

- ① 自校のホームページに SNS 集会の取組を公開。
- ② 学校だよりにて取組を紹介。
- ③ 市内の小学校（後谷小学校）に各専門委員会が作成した動画を提供。

### 4 活動の成果と課題

#### (1) 成果

- ・共通学活や SNS 宣言を活用して全生徒が SNS トラブルを考える機会をつくり、友達と考えを共有することができた。
- ・クラス内のルールを作成したことで、トラブルが起きる前にお互いに注意できる環境をつくることのできた。
- ・SNS 集会に向けての取り組みを2学期以降に行ったところ、1学期に比べ、校内の SNS トラブルを減少することができた。6件→1件（2月24日現在）

#### (2) 課題（次年度以降の取組）

今年度は実施することができなかったが、来年度以降は小学校に代表生徒が出向き、研究したテーマを発表するなど、小中連携にもより力を入れていきたい。

また、保護者会などでも生徒が発表することで、学校と家庭が考えを共有し、生徒を守っていく基盤を作っていきたい。